

令和4年度  
環境活動レポート

対象期間：2022年10月～2023年9月

発行日：2023年12月29日

有限会社栄和興業

## 目 次

1. 環境経営方針
2. 組織の概要
3. 実施体制
4. 環境経営目標
5. 環境経営計画
6. 環境経営目標の実績
7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認およびその評価並びに違反、訴訟の有無
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示
10. 情報公開事項

## 1 環境方針

# 環境経営方針

「 物流を通じて環境保護に貢献する 」

## 環境理念

有限会社栄和興業は、運送業として事業活動に伴い発生する環境負荷を低減させるために、環境経営システムを構築し、環境保全活動に積極的に取り組み、環境負荷の低減および高品質な物流を目指します。

## 行動指針

1. 使用する車両等は、省エネルギー・環境に対応して適切に使用し、環境に配慮した事業活動を実施します。
2. 省エネルギー、省資源、節水に努めます。
3. 事業活動に関連する法規制、当社が同意するその他の要求事項はこれを順守します
4. 地域活動、環境保全活動へ積極的に参加致します。
5. 環境マネジメントシステムの運用にあたり、環境経営方針を全従業員へ周知するとともに、適切な教育訓練を行います。
6. この環境方針は従業員へ周知させると共に、要求があれば外部に公表します。
7. 環境経営の継続的な改善を実施します。

第 3 版

制定日 令和4年3月15日

有限会社栄和興業

代表取締役社長

鈴木義治

## 2 組織の概要

### 1. 名称及び代表者名

有限会社栄和興業

代表取締役 鈴木義治

### 2. 所在地

岩手県一関市東山町長坂字南磐井里53番1

TEL：0191-47-2545 FAX：0191-47-4226

### 3. 事業の概要

産業廃棄物収集運搬業 一般貨物自動車運送業

### 4. 事業規模

事業年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資本金	3百万円	3百万円	3百万円
売上高	370百万円	352百万円	274百万円
産業廃棄物収集運搬量	49,942 t	33,084 t	44,318 t
従業員数	27名	27名	27名

### 5. 認証登録範囲

全組織、全活動が認証範囲

### 6. 許可

岩手県産業廃棄物収集運搬業許可

宮城県産業廃棄物収集運搬業許可

秋田県産業廃棄物収集運搬業許可

福島県産業廃棄物収集運搬業許可

山形県産業廃棄物収集運搬業許可

### 7. 保有車両（収集運搬車両）

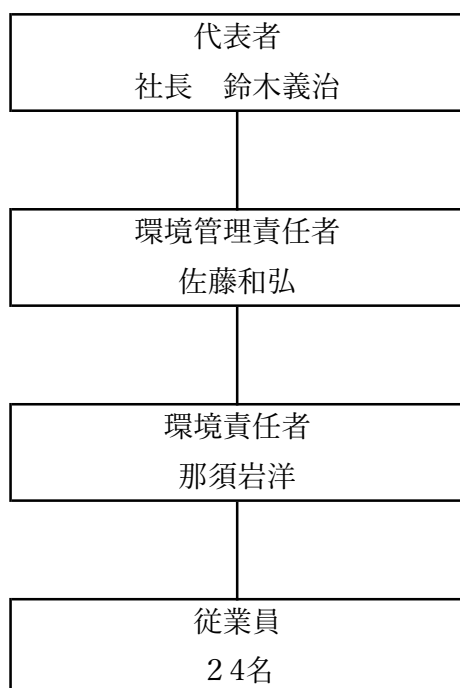
10 t 積ダンプトラック 5台

12 t 積ダンプトラック 12台

脱着装置付きコンテナ車 2台

### 3 実施体制

#### 1. 組織



#### 2. 役割及び権限

役職	役割・責任・権限
代表者	・ 環境管理システムの統括責任者
	・ 環境方針の策定、見直し及び全従業員へ周知する
	・ 環境目標、環境活動計画書を承認する
	・ 環境管理責任者を任命する
	・ 全体の評価と見直しを行う
	・ 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
	・ 実施体制を構築する
環境管理責任者	・ 環境活動の取り決め結果を代表者へ報告
	・ 環境法規制の取り纏め表作成および遵守評価の実施
	・ 環境関連の外部コミュニケーション窓口
環境責任者	・ 環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・ 問題点の発見、是正、予防処置の実施
	・ 環境活動の取り決め結果を代表者へ報告実績収集
全従業員	・ 環境方針の理解と環境への取組の重要性を理解する
	・ 省エネルギー、節水、省資源に努める

## 4 環境経営目標

### 1. 主な環境負荷の実績

表1 主な環境負荷等の実績

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度
電力使用量	kwh	15,146.0	15,396.0	14,395.0
燃費	km/ℓ	2.99	3.06	3.07
上水使用量	m <sup>3</sup>	796.0	729.0	718.0
軽油使用量（車両）	ℓ	371,374.5	413,753.1	362,471.4
軽油使用量（重機）	ℓ	17,321.0	16,095.0	13,001.0
ガソリン使用量	ℓ	4,391.0	3,904.9	4,732.8
二酸化炭素排出量（合計）	kg-CO <sub>2</sub>	1,036,566.5	1,143,390.5	1,002,318.3

### 2. 環境経営目標

令和元年度を基準年度として単年度の環境経営目標を、表2のとおり設定し環境活動に取り組んでいます。

表2 環境目標

項目	単位	基準値 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
購入電力量	kwh	15,378.0	15,224.2	15,070.4	14,916.7
車両の燃費	km/ℓ	2.92	2.95	2.95	2.98
節水	m <sup>3</sup>	806.0	797.9	789.9	781.8
環境苦情	件	0	0	0	0
地域清掃活動への参加	人	1	2	2	2
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>		8,038.4	7,957.2	7,876.0
軽油使用（重機）の二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	64,515.7	64,515.7	64,515.7	64,515.7

購入電力の二酸化炭素排出係数は0.528kg-CO<sub>2</sub>（R2年1月7日公表 東北電力(株)の調整後二酸化炭素排出係数）を使用。

## 5 環境経営計画

項目		取組内容	
二酸化炭素排出量の抑制	電力の二酸化炭素排出量の削減	照明	部屋を使用していないときは消灯する
			トイレ、倉庫など使用しないときは消灯する
			事務所の部分照明を実行する
			昼休みは消灯する
		冷暖房	冷暖房の無駄を省き、クールビズ・ウォームビズを励行する
			使用しない部屋は空調を停止する
			ドアの開け放しはしない
			ブラインド等を使用し、直射日光を遮る
		節電	退社時はパソコンの電源を切る
			OA機器は省電力設定する
			通電の必要があるOA機器以外のOA機器は使用時以外は電源を切る
			エアコンのフィルターの清掃を定期的実施する
	自動車燃料等の二酸化炭素排出量の削減	車両	アイドリングストップを実践する
			急発進、急加速はしない
			空ぶかしはしない
			冷暖房の控えめ使用
タイヤの空気圧は、適正値を保つよう定期的に調整する			
重機		アイドリングストップを実践する	
		旋回角度を小さくする	
		エアークリーナーを適宜清掃する	
廃棄物の排出抑制	一般廃棄物の削減	業務に支障のない文書は両面コピーとする	
		業務に支障のない文書は、使用済み用紙の裏面を使用する	
		電子メールを利用し、紙の使用量を削減する	
		文書の共有を図り、不要な印刷物を削減する	
		OA機器のトナー、インクカートリッジの回収、リサイクルを推奨する	
		リターナブル容器に入った製品を優先的に購入・使用する	
		使用済みの封筒を再利用する	
節水	水道水の使用量削減	節水	節水に努める
環境苦情の削減			水道水を出しすぎない
			急発進、空ぶかしはしない
			騒音に配慮した運転する
		スピードを控えた運転を心掛ける	
地域清掃活動		地域との情報交換を行い、清掃活動へ参加する	

## 6 環境経営目標の実績

項目	単位	基準年度実績値 (令和元年度)	目標値	実績値	達成状況
購入電力量の削減	kwh	15,378.0	14,916.7	14,395.0	達成
車両の燃費向上	km/ℓ	2.92	2.98	3.07	達成
節水	m <sup>3</sup>	806.0	781.8	718.0	達成
環境苦情	件	0	0	0	達成
地域清掃活動への参加	人	1	2	7	達成
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO2	8,119.6	7,876.0	7,600.6	達成
軽油使用（重機）の二酸化炭素排出量	kg-CO2	64,515.7	64,515.7	34,062.6	達成

清掃活動の様子





## 7 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 取組結果の評価

項目		取組結果	達成度	次年度の取組
二酸化炭素排出量の抑制	照明	部分照明、不使用箇所の消灯など実行されていた	○	取組を継続する
	冷暖房	適正な温度管理の取り組みができていた	○	取組を継続する
	節電	省電力設定、待機電力カットなど取組が出来ていた。一方、暖房機器使用時に室温管理の為にエアコンを使用したことか目標値を超える月があった	○	取組を継続する
	車両	アイドリングストップや省エネ運転の励行により排出量を抑制できた	○	取組を継続する
廃棄物の排出抑制（一般廃棄物）		ファイルの共有化、電子化、Eメール使用など実施できた	○	取組を継続する
節水		節水の心掛けは出来ているが、洗車回数の増加等により使用量が増加傾向にある	○	取組を継続する
環境苦情の削減		環境に関する苦情・要望は無かった	○	取組を継続する
地域清掃活動へ参加		清掃活動は実施したが、参加回数を増やすことができなかった	△	取り組みを継続する

達成度 ○：評価できる △：まずまず評価できる ×：評価できない

## 8 環境法規制等の遵守状況の確認および評価並びに違反、訴訟等の有無

### (1) 法規制の遵守状況

当社が環境関連法規について遵守状況を確認したところ、法規制の違反はありませんでした。

また、環境に関する関係当局からの違反の指摘、住民等からの苦情、訴訟等はありませんでした。

## 9 代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し事項	評価及び指示
1. 環境経営方針	事業活動に見合った環境負荷の低減の取り組み、法令順守に合っており、現在の環境経営方針を継続する
2. 環境経営目標及び 環境経営計画	電力使用量削減、燃費向上、節水の各項目とも目標達成できた。次年度より目標値を見直し活動を継続する。
3. 実施体制	体制に大きな問題はないが、現状の業務に合った体制への見直しも検討がある。
4. その他 ( )	特になし
5. 全体評価 取組内容が浸透し目標を達成できた。取組を継続し活動を進める。	

## 1 0 産業廃棄物関連・組織の概要（情報公開）

事業者名	有限会社栄和興業		
代表者	鈴木義治		
所在地	岩手県一関市東山町長坂字南磐井里 5 3 番地 1		
環境管理責任者	佐藤和弘	エコアクション21担当者	佐藤和弘
連絡先	電話	0191-47-2545	FAX 0191-47-4226
事業活動の内容	産業廃棄物収集運搬業、一般貨物自動車運送事業		
法人設立年月	昭和40年6月	資本金	300万円

### 許可番号、許可の種類

県／許可番号	年月日	種類
岩手県 00304051458	許可の年月日 令和4年11月28日 許可の有効期限 令和9年11月27日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉋さい、がれき類、ばいじん
宮城県 00400051458	許可の年月日 令和5年9月11日 許可の有効期限 令和10年9月10日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉋さい、がれき類、ばいじん
山形県 00609051458	許可の年月日 令和元年7月8日 許可の有効期限 令和6年7月7日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉋さい、がれき類、ばいじん
福島県 00707051458	許可の年月日 令和5年12月8日 許可の有効期限 令和10年12月1日	燃え殻、汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉋さい、がれき類、ばいじん
秋田県 00504051458	許可の年月日 令和5年11月17日 許可の有効期限 令和10年11月16日	燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉋さい、がれき類、ばいじん

\* 積替え・保管の有無 . . . 無し

\* 収集運搬車両台数

10 t ダンプトラック . . . . . 5台

12 t ダンプトラック . . . . . 12台

脱着装置付きコンテナ車 . . . . . 2台

## 受諾した産業廃棄物の処置

2022年10月～2023年9月

処理方法	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 ( t )
( I ) 収集運搬	汚泥		22,952.8
	ばいじん		16,522.9
	燃えがら		3,424.7
	鉋さい		911.7
	管理型混合廃棄物		359.6
	廃プラスチック類		130.9
	コンクリートくず		15.5
収集運搬量合計			44,318.1